



国際第3委員会 (委員数 37名/担当：松本副理事長)

- ◆ **ミッション**： 中国、韓国、台湾の主に特許に関する調査研究・意見発信を通じて、委員の知見の向上と、企業の知財活動へのフィードバック。
- ◆ **活動方針**：
 - ・まずは、楽しく活動しよう！
 - ・“日本企業”としてだけでなく各国の“一出願人”という立場で検討する
 - ・JIPA内外の他組織とも積極的に交流する
 - ・調査成果の積極的な意見発信
- ◆ **昨年度からの変更点**： 中国、韓国、台湾の対外活動が、国際第3委員会と東アジア法改正WGとの共同担当から、国際第3委員会の単独担当に変更。 ※関係者と運営等を協議中。
- ◆ **委員会構成**：

委員長：寺川 (住友ベークライト)	
第1小委員会 (11名)：権利化前	大竹小委員長 (アイシン)
第2小委員会 (11名)：権利化後	佐伯小委員長 (ロート製薬)
第3小委員会 (7名)：戦略	今福小委員長 (ENEOS)
第4小委員会 (7名)：提言	谷本小委員長 (キオクシア)





第1小委員会 & 第2小委員会

《第1小委員会》

- ◆ **テーマ名**：権利化前の段階における調査研究（主に中国）
- ◆ **狙い**：（仮）委員の関心事の共有と考察
- ◆ **内容の概略**：2チームに分かれ活動中
 - ①審査請求：AI/IOTなど分野や業界別の動向や戦略
 - ②分割出願：法制度、審査指南の改正の影響、他
- ◆ **アウトプット&スケジュール**：今年度中にまとめ論説を目指す。企業アンケート予定。

《第2小委員会》

- ◆ **テーマ名**：権利化後の段階における調査研究
- ◆ **狙い**：（候補の絞り込み後に確定）
- ◆ **内容の概略**：テーマ案が複数挙がっており、取り組むテーマ候補の絞り込み中
 - ①不実施主体(NPE)訴訟の現状、 ②中国の損害賠償額引き上げの影響、
 - ③AIの訴訟/無効の状況、 ③標準必須特許(SEP)訴訟の現状、他・・・。
- ◆ **アウトプット&スケジュール**：今年度中にまとめ論説を目指す。





第3小委員会 & 第4小委員会

《第3小委員会》

- ◆ **テーマ名**：知財に関する戦略についての調査研究（主に中国）
- ◆ **狙い**：（仮）委員の関心事の調査と、そこから得られる知見の共有
- ◆ **内容の概略**：2チームに分かれて見極め検討中
 - ①現法管理関連：中国での、秘密情報管理、技術導入、発明の取扱い、他。
 - ②気候変動関連：中国政府の通達の把握、分野(EVなど)で分析、他。
- ◆ **アウトプット&スケジュール**：今年度中に成果はまとめる。企業アンケート予定。

《第4小委員会》

- ◆ **狙い**：中国、韓国、台湾の主に特許に関する、対外活動により、委員会の知見の向上と、企業の知財活動の支援。
- ◆ **内容の概略**：
 - ①要望の整理、パブコメ対応、意見交換会参加。 ※訪問団は予定無し。
 - ②対外活動の継続に向け、国際第3委員会内外の流れや運営等の検討。
- ◆ **アウトプット**：委員からの要望の整理、パブコメの提出、JETRO等との意見交換。

